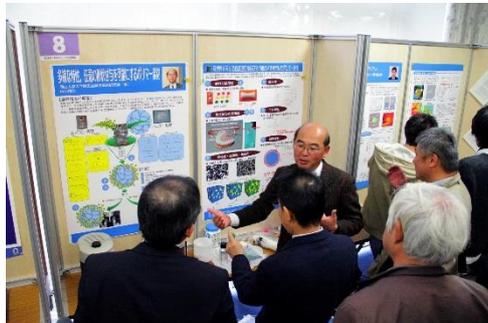


トピックス

■岡山大学知恵の見本市 2015 を開催

本学は12月4日、「岡山大学知恵の見本市 2015」を創立五十周年記念館で開催しました。本見本市には、企業関係者、市民、教職員学生ら約490人が参加。特別講演や研究紹介プレゼンテーション、71件のブース展示が行われました。

特別講演では、岡山大学病院臓器移植医療センターの大藤剛宏教授が、「移植医療の革新 世界初“ハイブリッド肺移植”手術の現状と展望」と題して講演しました＝写真右。大藤教授は、臓器提供の少ない日



本の移植医療の現状を指摘。医学的理由で移植が断念されていた肺をリカバリーして移植する方法や、臓器提供が少ない小児に対する新たな術式への挑戦について世界初の取り組みを紹介。「逆境に立ち向かうときこそ、人生最大のチャンス」と話しました。

ブース展示会場では、本学の教員や学生が、ものづくりや、医療・福祉、農業・環境など7分野をテーマに研究成果を解説＝写真左。発表スペースでは、6件の研究紹介プレゼンテーシ

ョンがあり、企業関係者らと活発な意見交換が行われました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5238.html

最近の大学の取組

■岡山大学シリコンバレーオフィスを開設

本学は「岡山大学シリコンバレーオフィス」を米国シリコンバレーに位置するカリフォルニア州フリーモント市に開設し、11月13日にカリフォルニア州サンノゼ市で開所式を行いました。



開所式には、山田淳在サンフランシスコ総領事や Susan W. Martin サンノゼ州立大学長、山本修司岡山市経済局長や Raul Peralez サンノゼ市議員等、日米両国から産学官の関係者をはじめ、本学から森田潔学長、山本進一理事・副学長(研究担当)、山本洋子グローバル・パートナーズセンター長、千田一貴シリコンバレーオフィス所長など関係者ら約200人が参加しました。森田学長は「岡山大学の世界戦略を見据えた国際化の拠点として精力的に活動し、シリコンバレーへの貢献とともに、大学としても自らの発展を促したい」と話しました。

本オフィスは、国際産学官連携(社会貢献)、岡山市や岡山県をはじめとした中四国の企業、研究所、大学とシリコンバレーを中心とした北米への架け橋の役目(地域貢献)、本学の国際化と世界戦略を視野にいれたグローバル成長への貢献という3つのミッションを掲げ、先進的な国際共同研究の推進や、海外キャンパスの設置、留学生のサポートなどもあわせて行っていく予定です。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5236.html

■順天堂大学と包括的連携・協力協定を締結

本学は12月10日、順天堂大学と「国立大学法人岡山大学と学校法人順天堂との包括的連携・協力に関する協定書」を締結しました。同協定は、広範囲な教育・研究の推進や医療の発展に寄与することを目的としています。同日、本学津島キャンパスで開かれた締結式には、森田潔学長と順天堂大学の木南英紀学長らが出席。両学長は、協定書にサインし、今後の連携・協力に対する抱負を語りました。

岡山藩医学館の創立（1870年）を起源とする本学と、オランダ医学塾・和田塾設立（1838年）に端を発する順天堂大学。今後、医学をはじめ幅広い分野における連携協力や、発展にむけた新たな取り組みを進めていきます。参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5272.html

最近注目の研究

■結核ワクチン BCG の遺伝的安定性を実証

医歯薬学総合研究科（歯）口腔微生物学分野の大原直也教授、長崎大学、京都大学、神戸市環境保健研究所、結核研究所、日本ビーシージー製造株式会社の共同研究グループは、結核に対する BCG ワクチン計7ロットのゲノム解析を実施。培養による新たな変異の混在が少なく、安定性が良いことを確認しました。本研究成果は、英国のオンライン科学雑誌「Scientific Reports」に掲載されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id359.html

■モモの果肉障害の発生原因を解明し、その対策を構築

環境生命科学研究科（農）の森永邦久教授らと岡山県農業研究所などの共同研究グループは、岡山県を代表する果物「白桃」の果肉に外見からは認識できない異常が表れる障害に着目。環境的な要因として収穫期前の高温や降雨が障害の発生と関わっていることを解明しました。その対策として赤外線を大幅にカットできるチタンを塗布した新しい果実袋（機能性果実袋）を用い、同時に降雨による水分が大量にモモ樹に吸収されないよう制御できるマルチシートを根元に敷くことで、特に発生の多い赤肉症の軽減に大きな効果が得られることを明らかにしました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id362.html

学生の活躍

■MP コースの大内田さんが優勝！ アメリカ総領事館主催英語スピーチコンテスト

本学マッチング・プログラム（MP）コース1年の大内田裕美さんが、駐大阪・神戸米国総領事館主催「第4回 A O-K Speech Contest（英語スピーチコンテスト）」で優勝しました。コンテストは12月4日、大阪府枚方市内で開かれ、本学をはじめとする関西、中国エリアの15大学で選考された各大学の代表学生15人が出場。大内田さんは、流暢な英語で自身の考えを発表し、見事優勝しました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id5249.html



行事予定

- ・レインボーコンサート vol.26 ニューイヤーコンサート 1月14日 岡山大学 Junko Fukutake Hall
- ・岡山県がん診療連携拠点病院第9回公開講座 1月23日 岡山大学 Junko Fukutake Hall

岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
岡山大学 Twitter https://twitter.com/okayama_uni
岡山大学チャンネル <https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr/videos>

【お問合せ先】 岡山大学広報・情報戦略室

Tel : 086-251-7292, 7293 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp